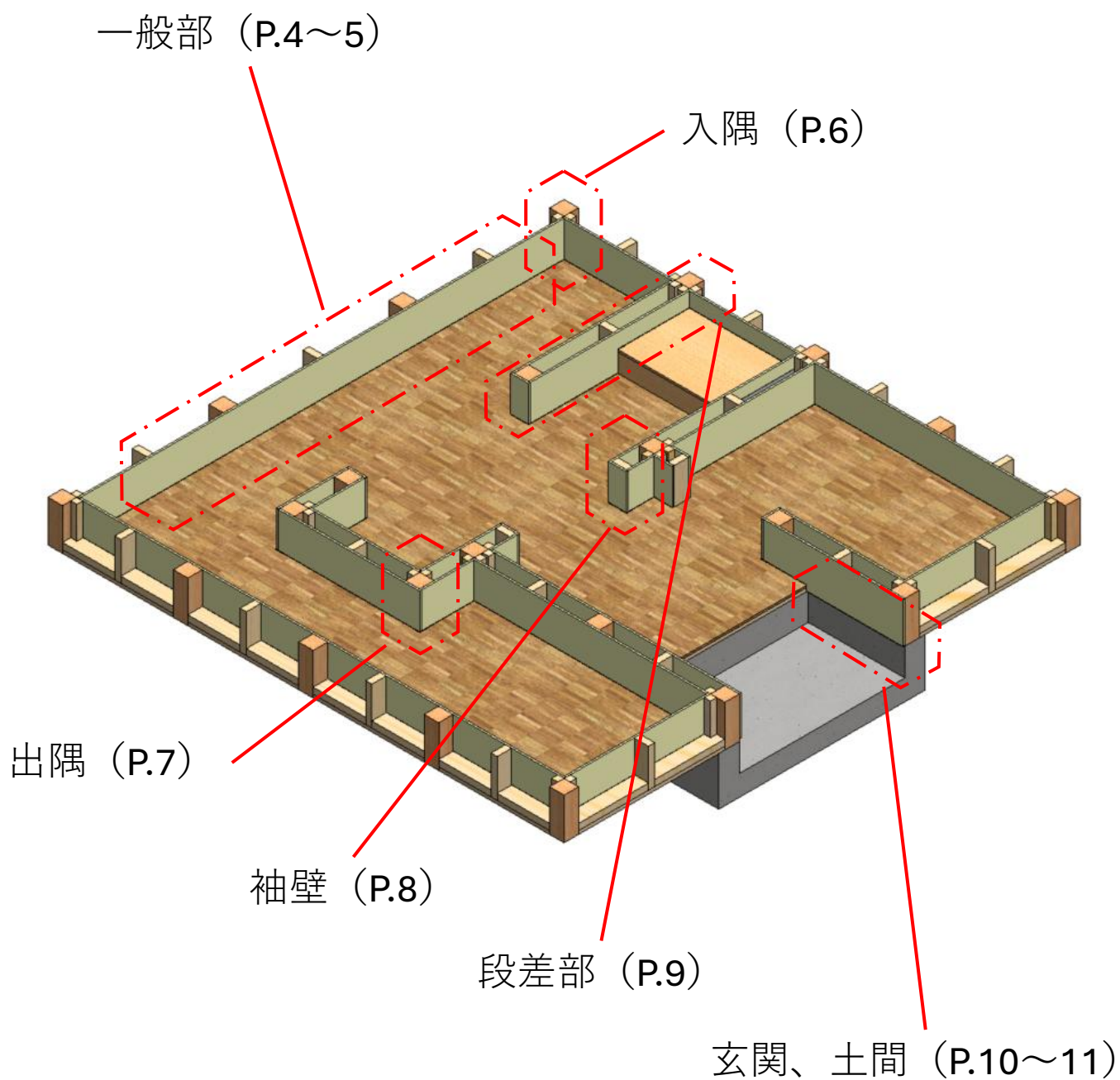


巾木レス 施工マニュアル



OKUJI

奥地建産株式会社

〒541-0053 大阪府中央区本町4丁目3-9

Tel : 0120-354-222 月~金 9:00~17:00

URL : <https://okuji-onlineshop.co.jp/>

■施工の注意点

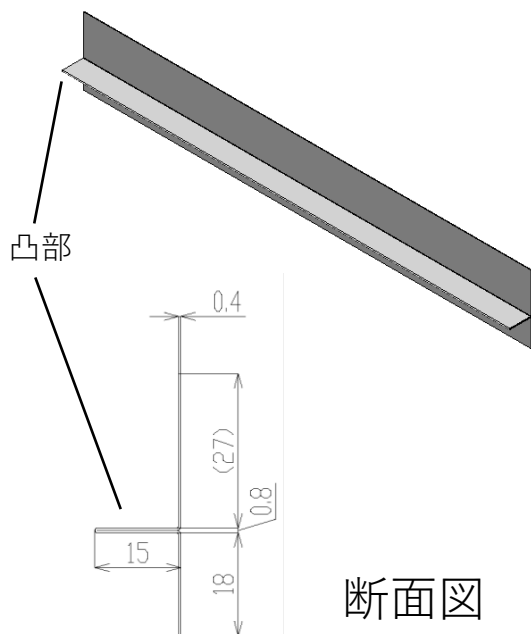
- ・製品の端部は非常に鋭いので、カットの際は必ず軍手などを着用して作業ください。
- ・持ち運びの際は、製品の中央付近を両手で支え、長手方向を水平に保ってください。立てたり傾けたりすると、反りなどの変形や、段ボールから製品が滑り出す恐れがあります。
- ・切断後は必ずバリを除去してください。特に凸部のバリは、仕上がりに直接影響するおそれがあるため、確実に除去してください。

■保管方法

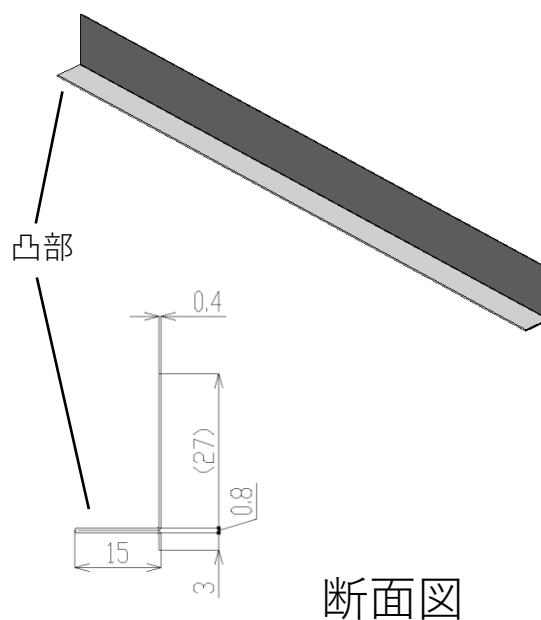
- ・直射日光、雨濡れ、高温多湿を避け、室内で保管・使用してください。
- ・立て掛け厳禁で、平らな場所に平置きで保管してください。

※巾木レスの使用箇所が壁倍率の計算に含まれる際は、使用可否を関連メーカーおよび各協会にご確認ください。

部材 巾木レス (石膏ボード12.5mm用)



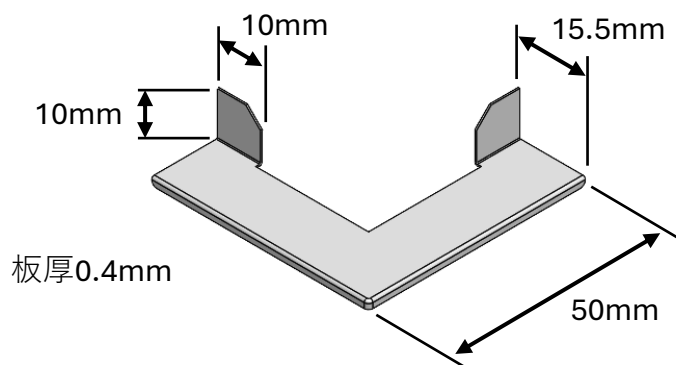
18mm品 (壁勝ち用)



3mm品 (床勝ち用)

※ 石膏ボード15mm用をご要望の際は、表紙連絡先までお問合せください。

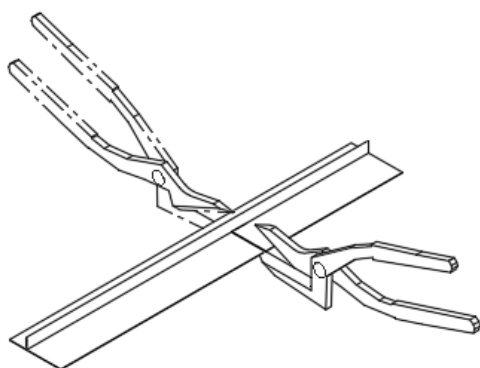
部材 出隅カバー金具 (石膏ボード12.5mm用)



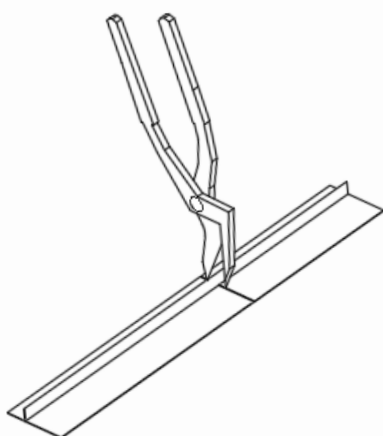
※ 石膏ボード15mm用をご要望の際は、表紙連絡先までお問合せください。

• 製品のカット方法について

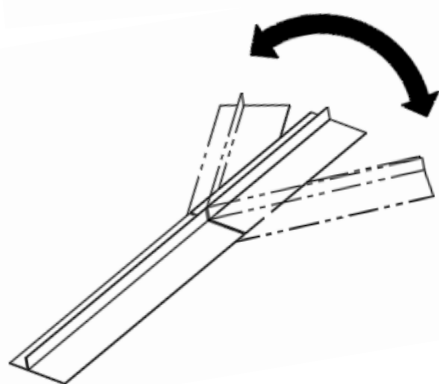
①



②



③



① 金切りハサミで両端をカット。

② 凸部に切れ目を入れる。

③ 複数回ねじって切り離す。

△ サンダー等の電動工具で切断すると、火花が散る危険があるため、金切りハサミでの切断を推奨。

• △切断後は必ずバリを除去してください。特に凸部のバリは、仕上がりに直接影響するため、除去を徹底ください。

【設置手順：一般部 壁勝ち】

納まり

巾木レス (18mm品)

フローリング

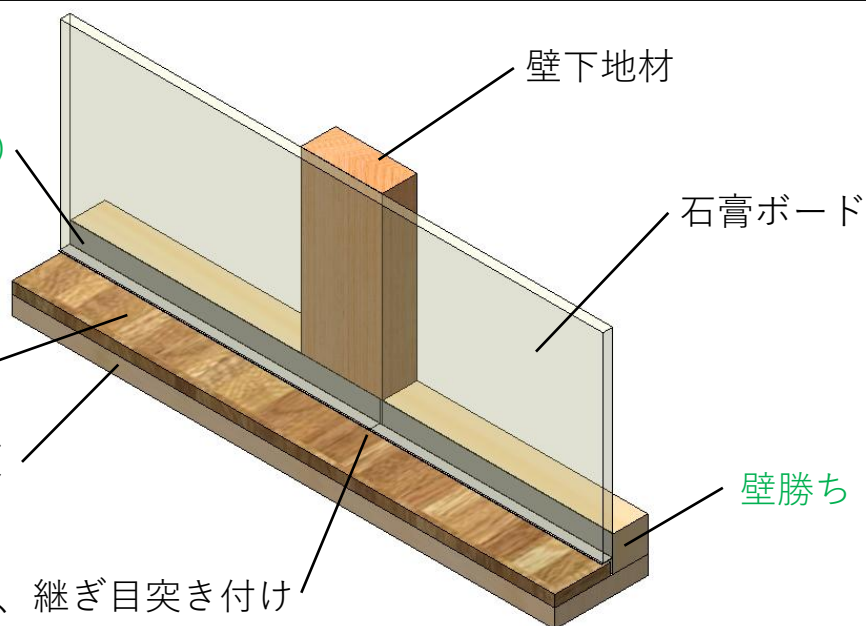
床下地合板

壁下地材

石膏ボード

壁勝ち

巾木レスを継ぐ際は、継ぎ目突き付け



設置 18mm品

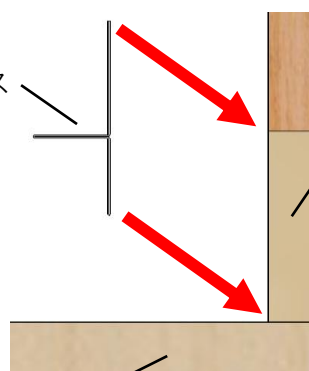
壁勝ちの際は18mm品をご使用ください。

①

巾木レス

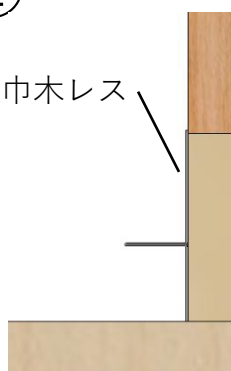
壁下地材

床下地合板



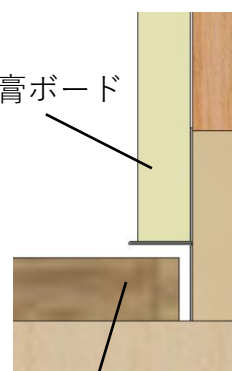
②

巾木レス



③

石膏ボード



フローリング

- ①壁下地材と床下地合板の取り合いの角に、巾木レスの下端を合わせて設置する。
巾木レスを継ぐ際は、巾木レスの断面同士を突きつけて設置する。
- ②必要に応じて仮固定を行う。
フィニッシュネイル等で仮固定する際は、両端を固定ください。
(留め付けピッチ455mm以下)
- ③壁石膏ボードやフローリング等を設置する。

【設置手順：一般部 床勝ち】

納まり

巾木レス (3mm品)

フローリング

床下地合板

壁下地材

石膏ボード

床勝ち

巾木レスを継ぐ際は、継ぎ目突き付け

設置 3mm品

床勝ちの際は3mm品をご使用ください。

①

巾木レス

フローリング

床下地合板

壁下地材

②

巾木レス

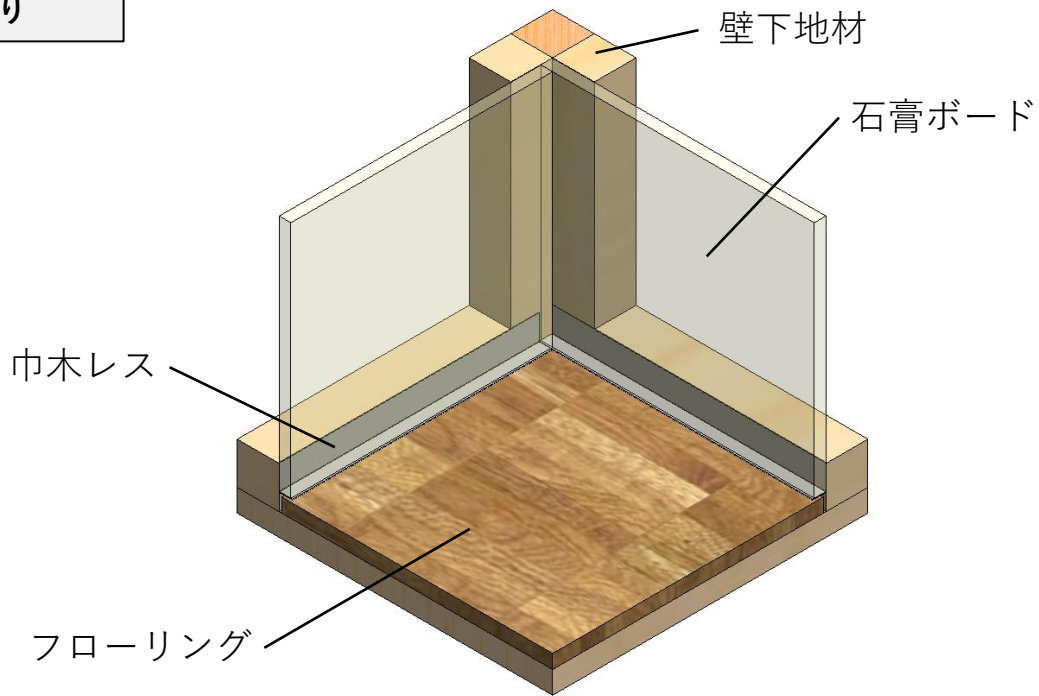
③

石膏ボード

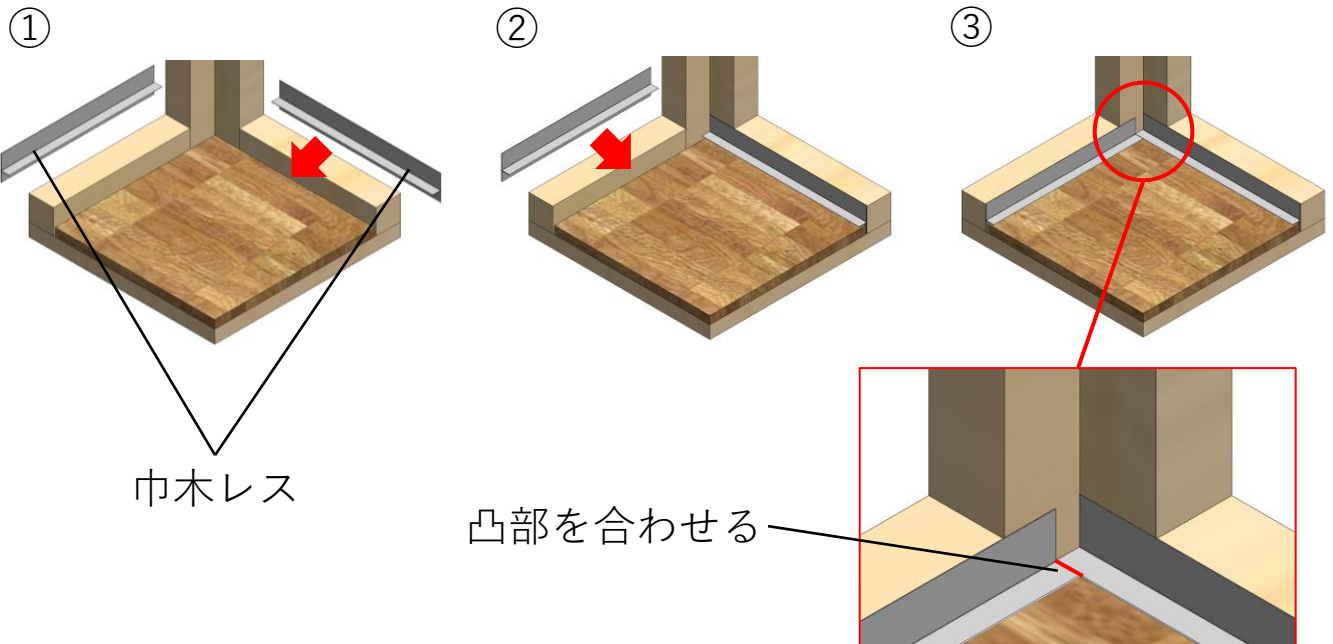
- ①壁下地材とフローリングの取り合いの角に、巾木レスの下端を合わせて設置する。
巾木レスを継ぐ際は、巾木レスの断面同士を突きつけて設置する。
- ②必要に応じて仮固定を行う。
フィニッシュネイル等で仮固定する際は、両端を固定ください。
(留め付けピッチ455mm以下)
- ③壁石膏ボード等を設置する。

【設置手順：入隅部】

納まり



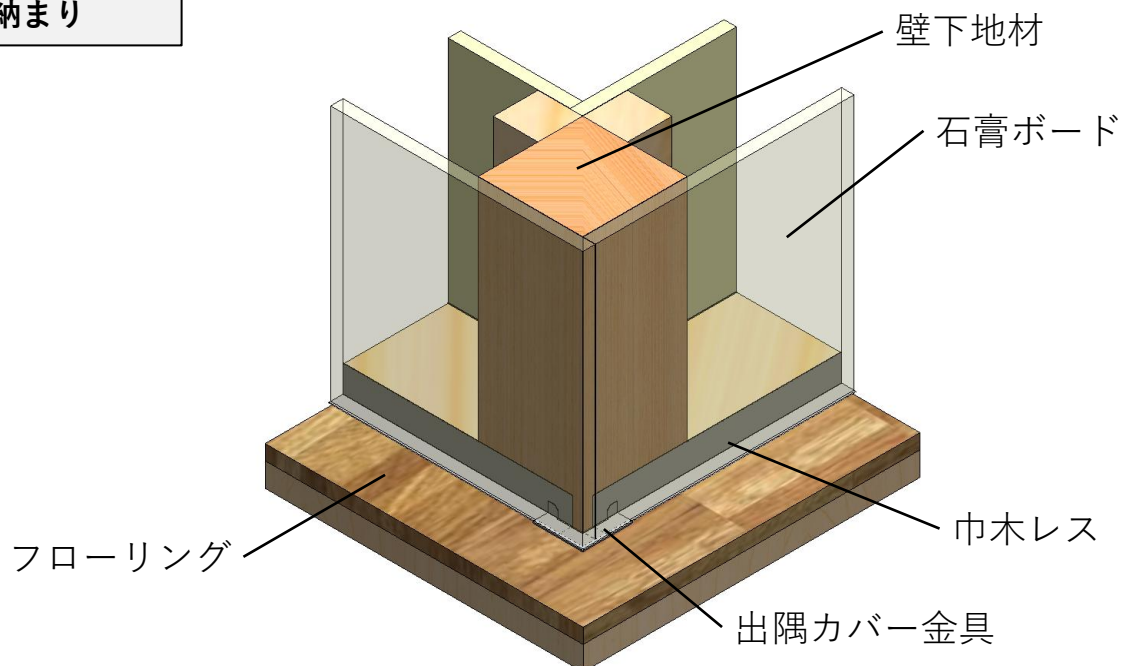
設置



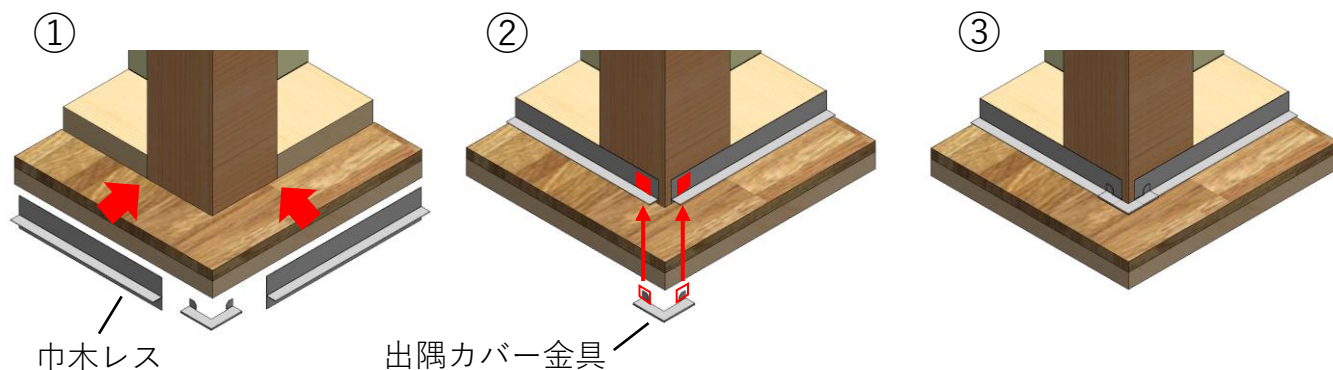
- ① 先行してどちらか一方の巾木レスを設置する。
- ② もう一方の巾木レスを、凸部が合うように設置する
- ③ 設置完了。
フィニッシュネイル等で仮固定する際は、両端を固定ください。
(留め付けピッチ455mm以下)

【設置手順：出隅部】

納まり

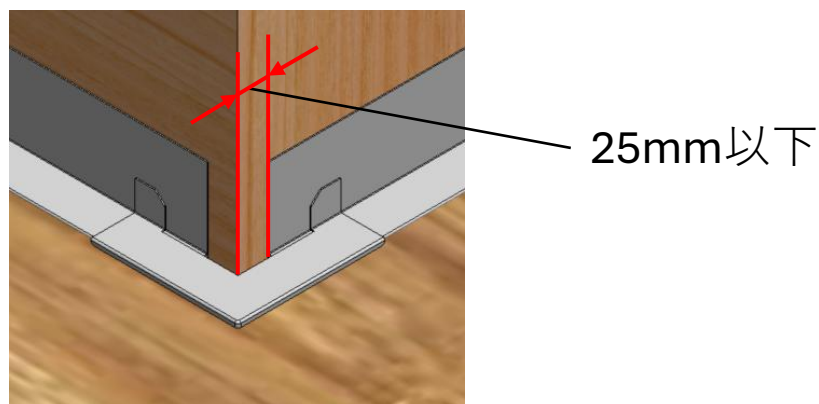


設置



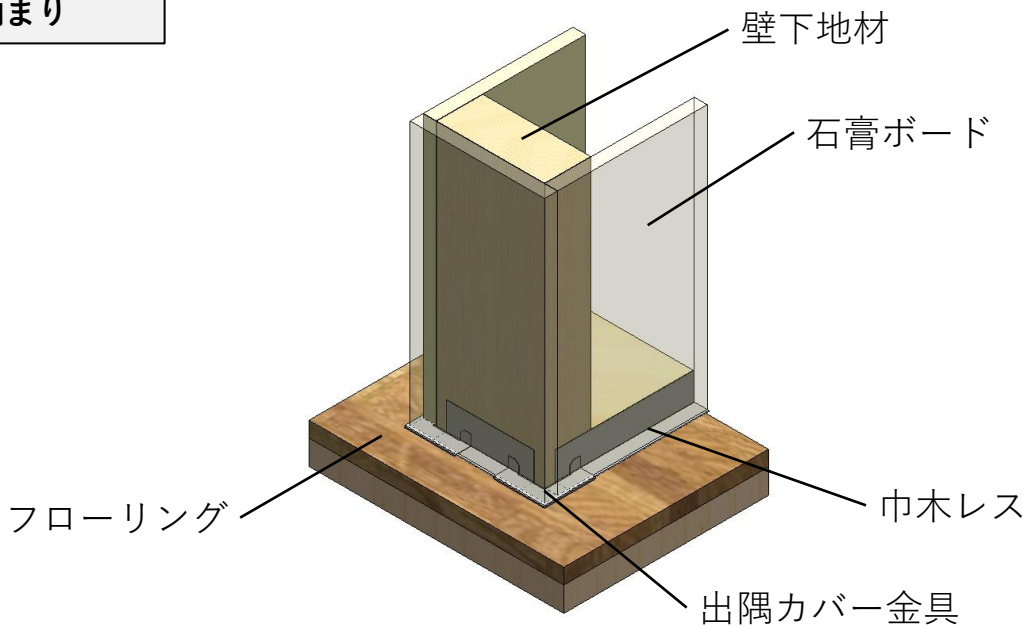
- ① 「P.4 一般部」と同様に巾木レスを設置し仮固定する。
- ② 出隅カバー金具を巾木レスの凸部に載せるように設置する。
- ③ 設置完了。
フィニッシュネイル等で仮固定する際は、両端を固定ください。
(留め付けピッチ455mm以下)

柱の角と巾木レス端部のクリアランスは25mm以下とする。

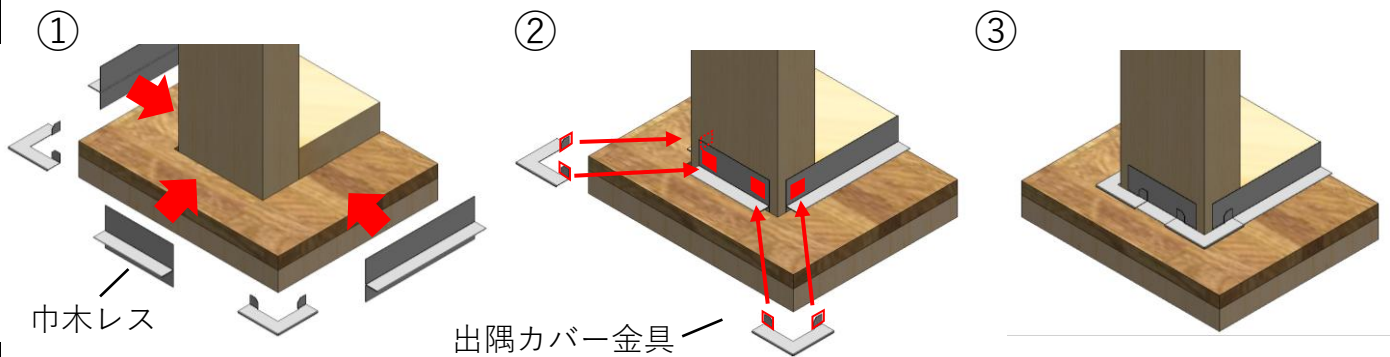


【設置手順：袖壁】

納まり

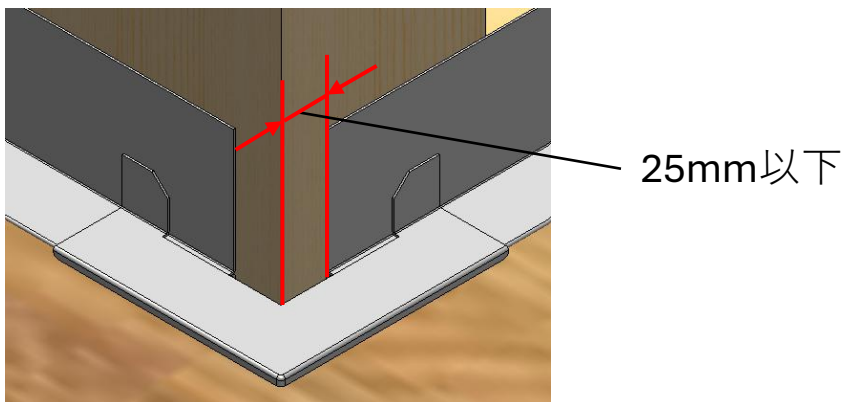


設置



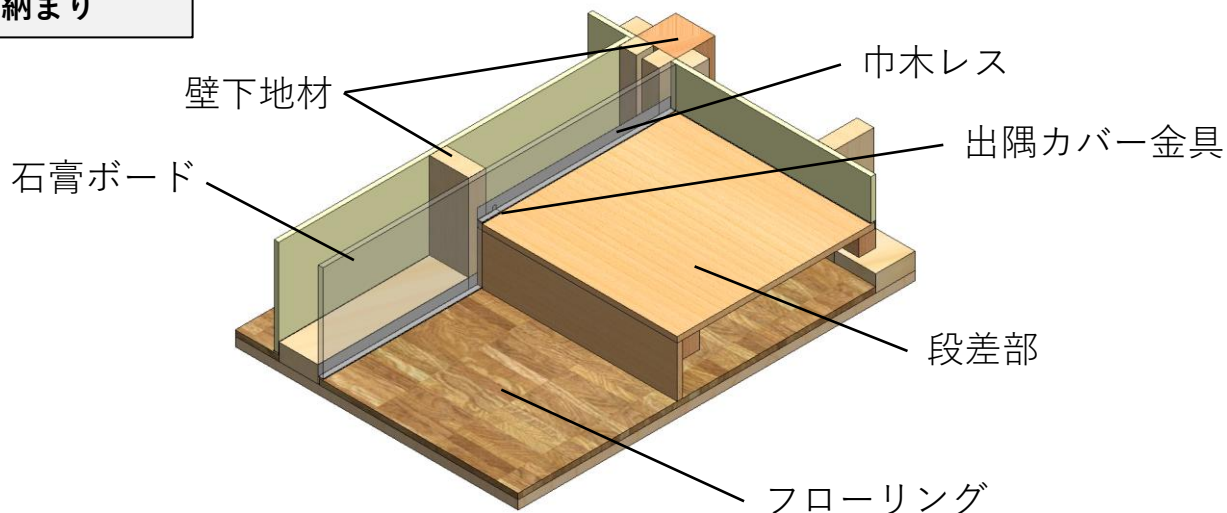
- ① 「P.4 一般部」と同様に巾木レスを設置し、仮固定する。
- ② 出隅カバー金具を巾木レスの凸部に載せて、設置する。
- ③ 設置完了。
フィニッシュネイル等で仮固定する際は、両端を固定ください。
(留め付けピッチ455mm以下)

柱の角と巾木レス端部のクリアランスは25mm以下とする。



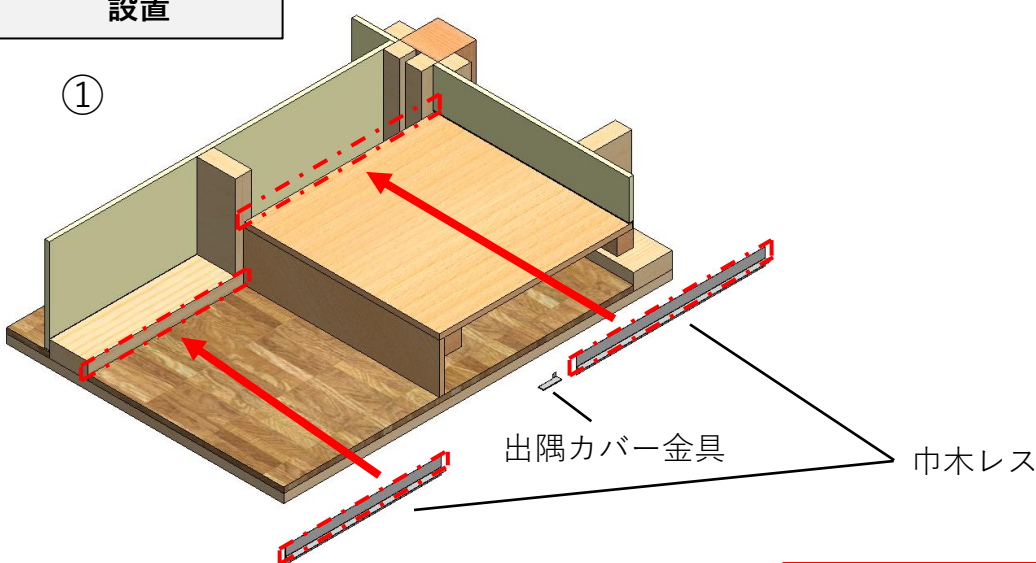
【設置手順：段差部】

納まり

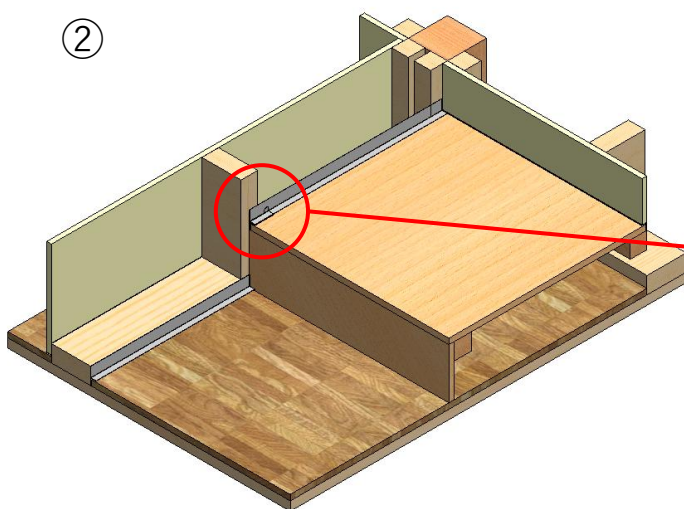


設置

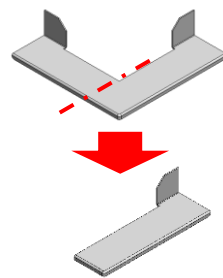
①



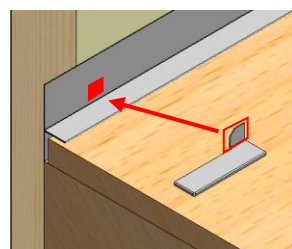
②



出隅カバー金具のカットおよび設置



板金ばさみ等で点線に沿ってカット。



巾木レス端部（段差側）に設置。

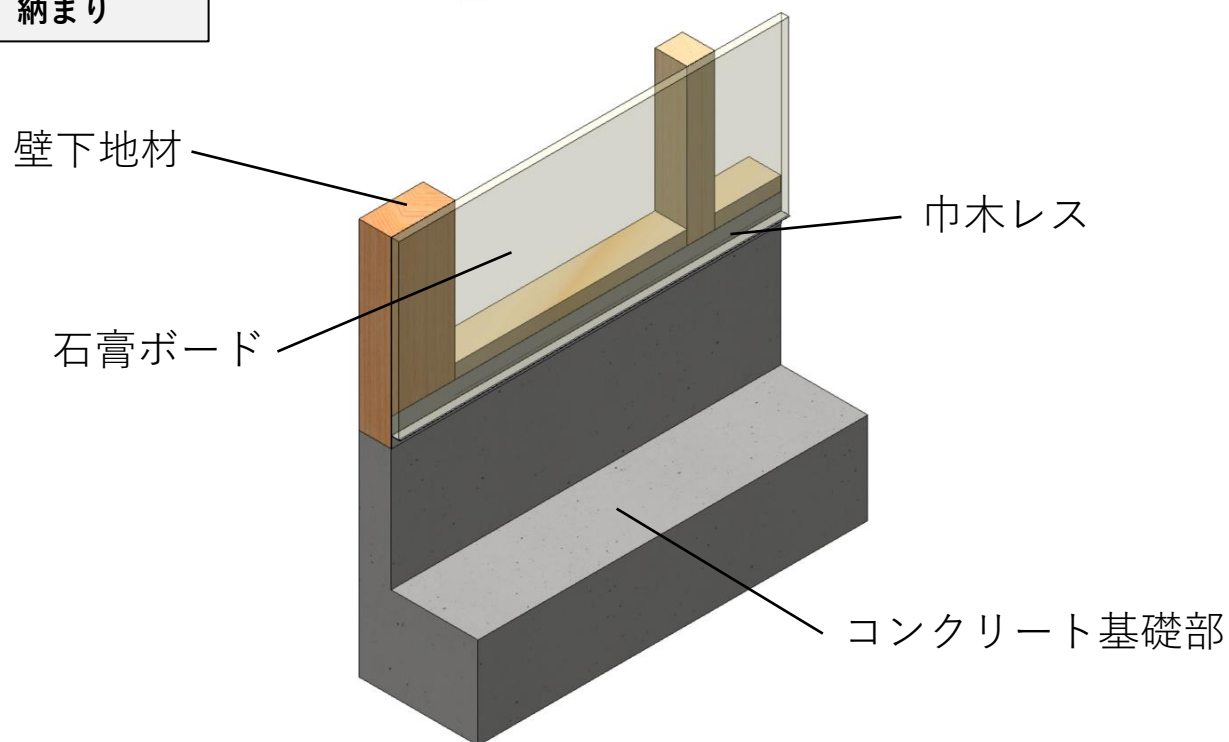
※カットによって発生した変形は、ペンチ等で補正してください。

① 巾木レスを必要寸法にカットし、段差部とフローリングにそれぞれ「P.4～5 一般部」と同様に設置する。

② 段差部の巾木レスに切断した出隅カバー金具を設置し、設置完了。
フィニッシュネイル等で仮固定する際は、**両端を固定ください。**
(留め付けピッチ455mm以下)

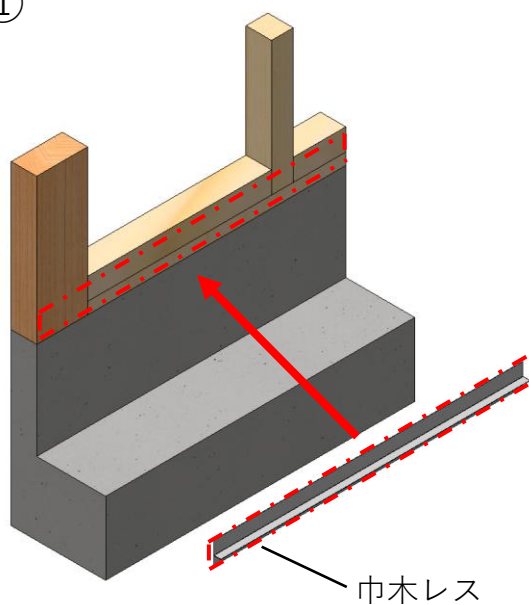
【設置手順：玄関・土間】

納まり

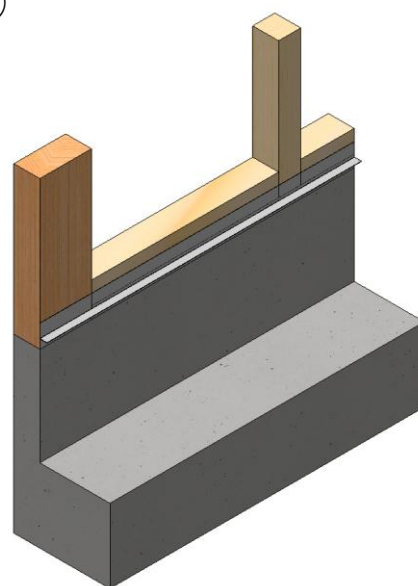


設置

①



②

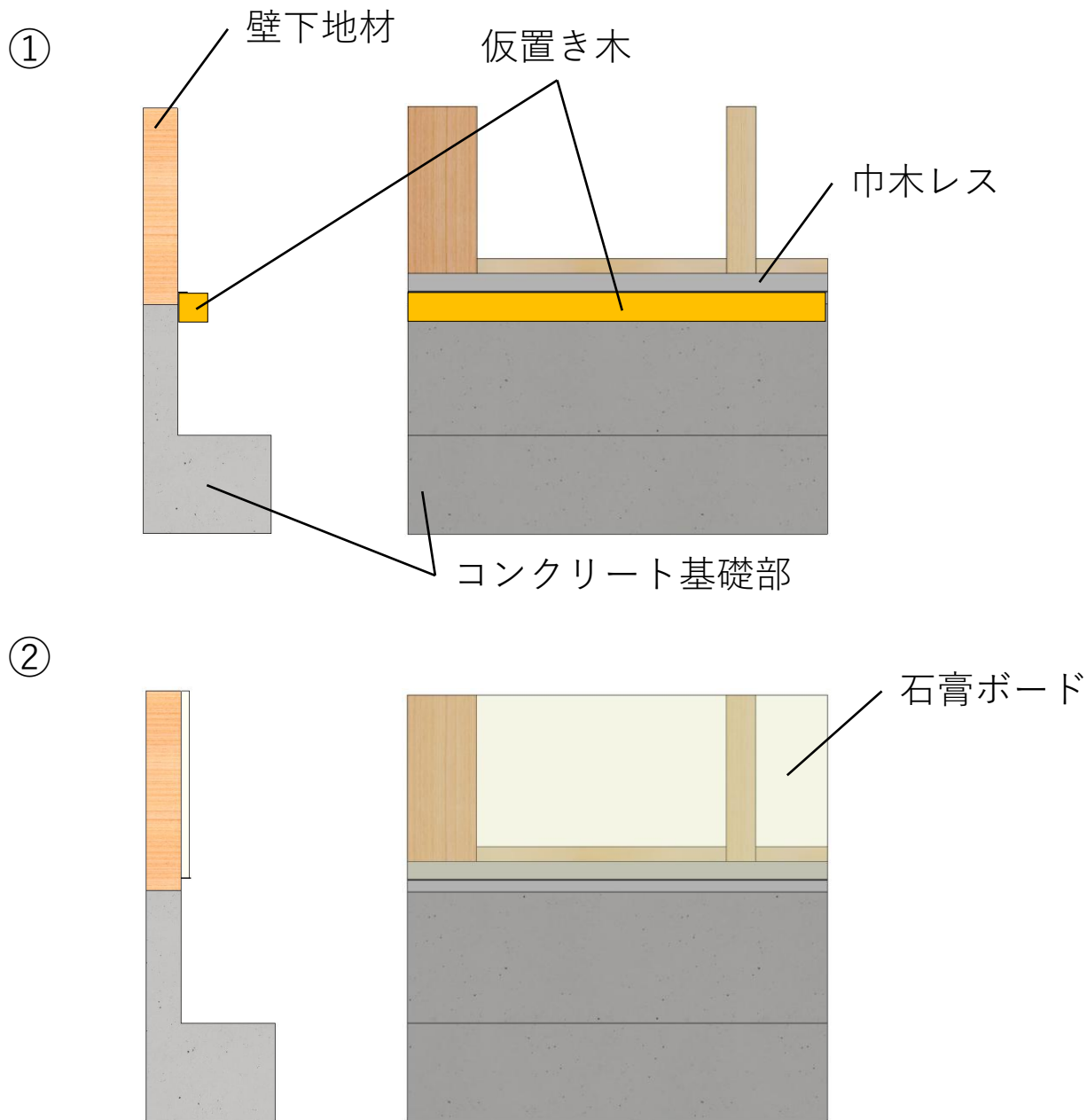


① 巾木レスを必要寸法にカットし、壁下地材に設置。

「P.11 施工ポイント」の手順を参照することで、巾木レス凸部の波打ちの影響を受けずに設置が可能となる。

② 設置完了。

フィニッシュネイル等で仮固定する際は、両端を固定ください。
(留め付けピッチ455mm以下)



コンクリート基礎部に設置する際は、下記手順で施工することで巾木レス凸部のたわみの影響を受けずに、石膏ボードを設置できます。

- ① 凸部下面に沿うように木材等を仮置きする。
- ② 石膏ボードを貼り、仮置きした木材を取り外す。